

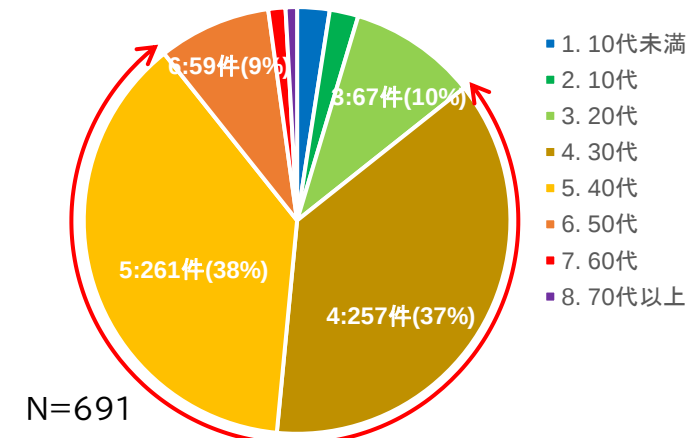
区立公園での花火利用の試行結果について 概要版

実施期間等

実施期間: 令和7年 7月4日(金)から令和7年8月31日(日)まで
 実施方法: インターネットによるアンケート調査(LoGo フォーム)
 周知方法: 大田区 HP、公式 SNS(X)、大田区シティプロモーションサイト「UniqueOta」(サイト記事、SNS)
 アンケート QR を記載したチラシの配布(各町会・自治会、区立小中学校、区立保育園)
 試行対象公園内に同様のチラシを掲示

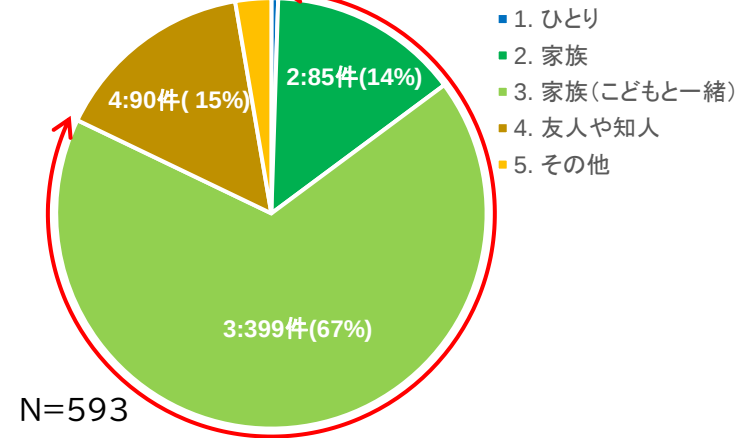
1. 利用者の属性

問1: あなたの年齢を教えてください。



「40代」が最も多く、38%(261件)
 次いで「30代」が37%(257件)と続いている。

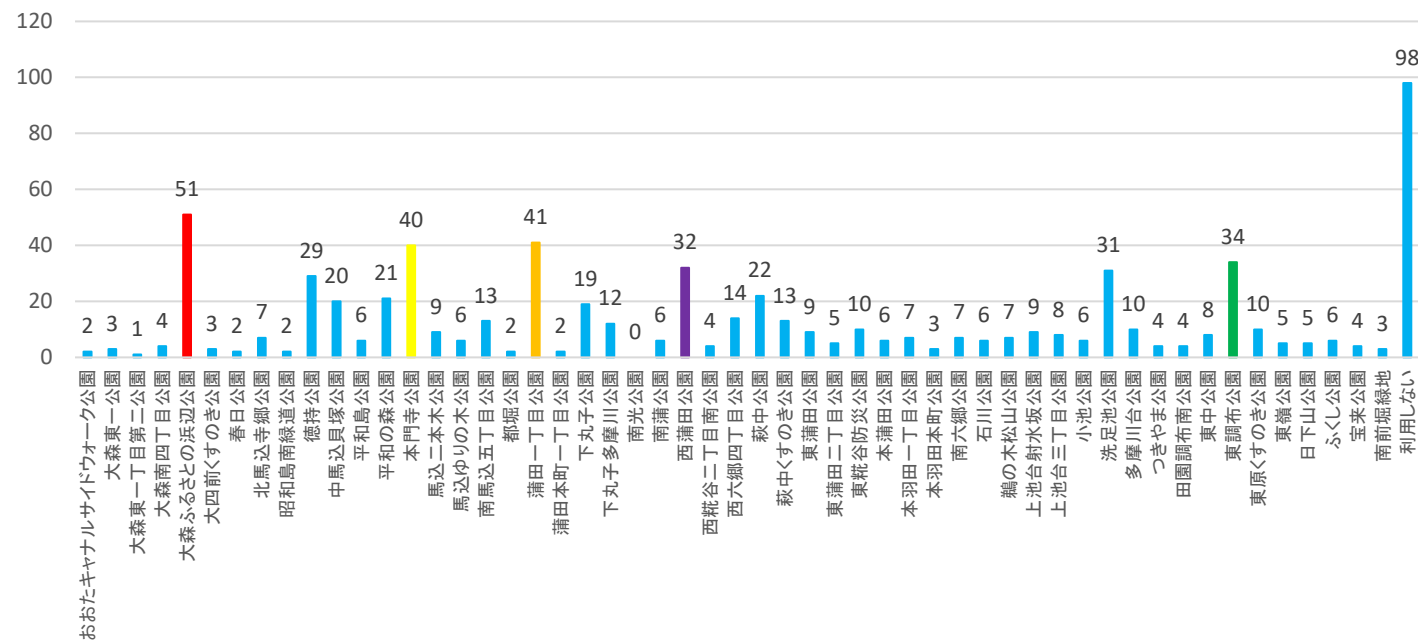
問2: どなたと来園されましたか。



「家族(子どもと一緒に)」が最も多く、
 67%(399件)
 次いで「家族」が14%(85件)と続いている。

問3: 花火を利用した、利用する予定の公園を教えてください。

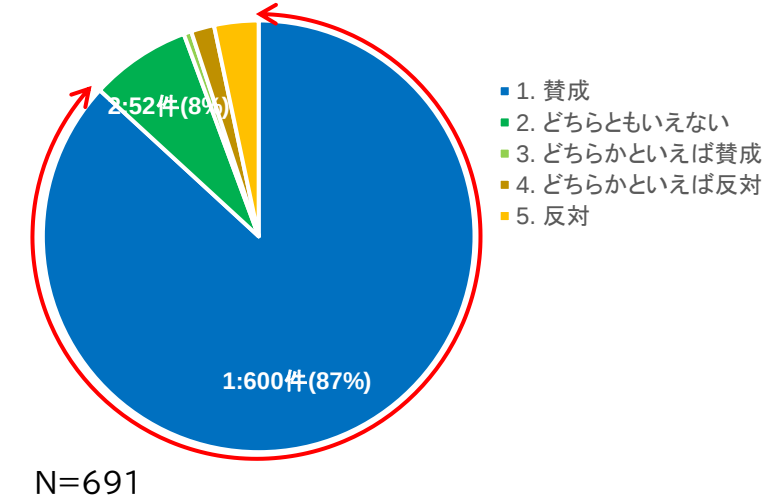
N=691



いずれかの公園で利用したもしくは利用する予定と回答した人は全体の86%(593件)

2. 試行に対する意見

問4: 区立公園での花火利用の試行実施についてどう思いますか。



「賛成」が最も多く、87%(600件)、
 次いで「どちらかといえば賛成」が8%(52件)と続いている。
 賛成(どちらかといえば賛成を含む)が
 全体の95%を占めた。

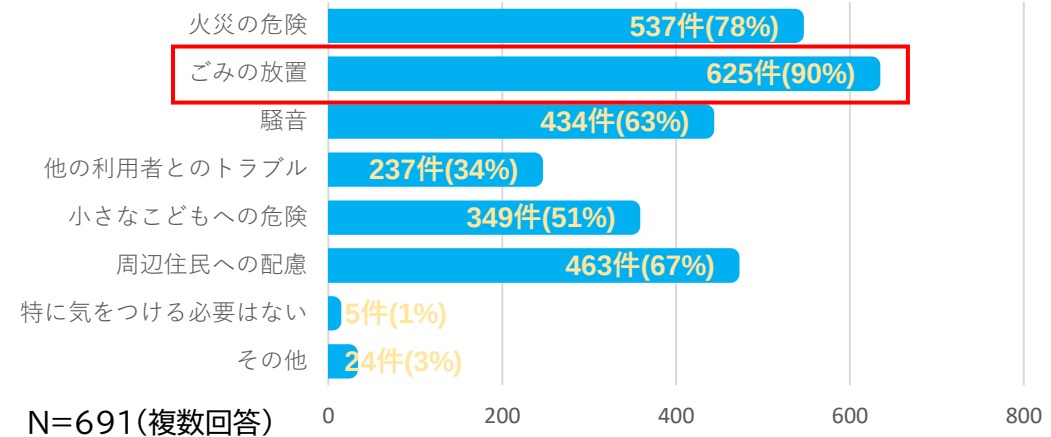
<賛成の主な理由>

子供の経験・思い出づくり、身近な場所で
 花火ができる、ルールが定められており安全に楽しめる

<反対の主な理由>

騒音・迷惑問題、ルール違反とマナーの問題、管理体制の不備、など

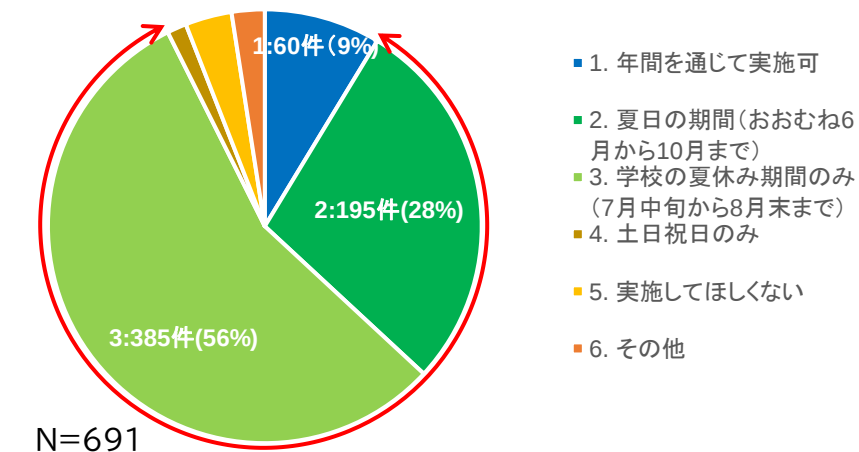
問5: 区立公園で花火をする際に気を付ける必要があること、または、花火をした際に気を付けたことは何ですか。



「ごみの放置」が最も多く、
 90%(625件)、
 次いで「火災の危険」が
 78%(537件)と続いている。

3. 利用条件やルールについて

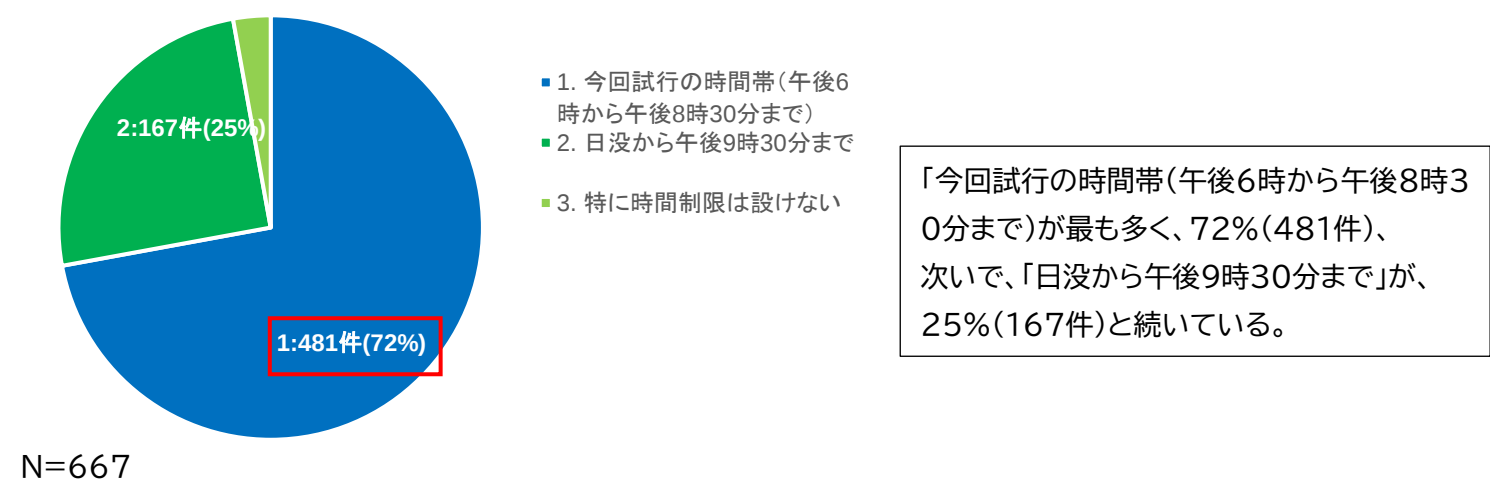
問6: 区立公園で花火ができる期間として適切だと思うのはいつですか。



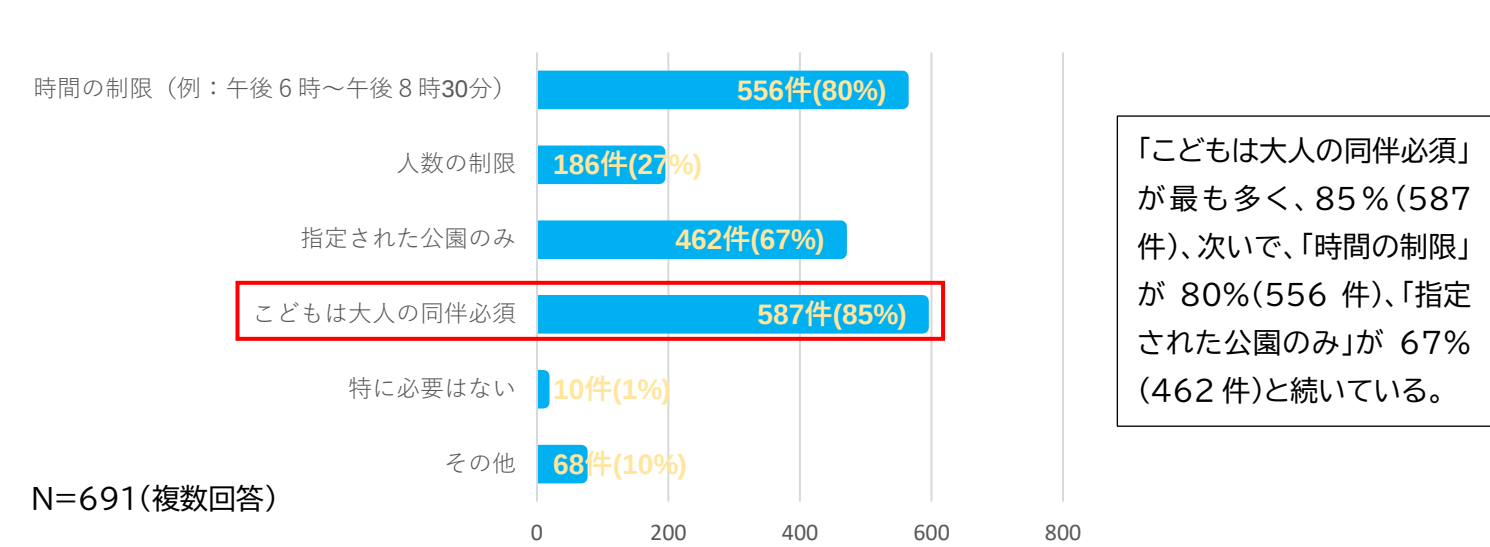
「学校の夏休み期間のみ(7月中旬から8月末まで)」が最も多く、56%(385件)、
 次いで「夏の期間(おおむね6月から10月まで)」が28%(195件)と続いている。

今回の試行期間(8/1から8/17)を含む夏の期間が全体の84%(480件)を占めた。

問7:区立公園で花火ができる時間帯として適切だと思うのはどれですか。



問8:区立公園で花火をする場合、どのようなルールが必要だと思いますか。



写真(区立公園での花火利用の様子)



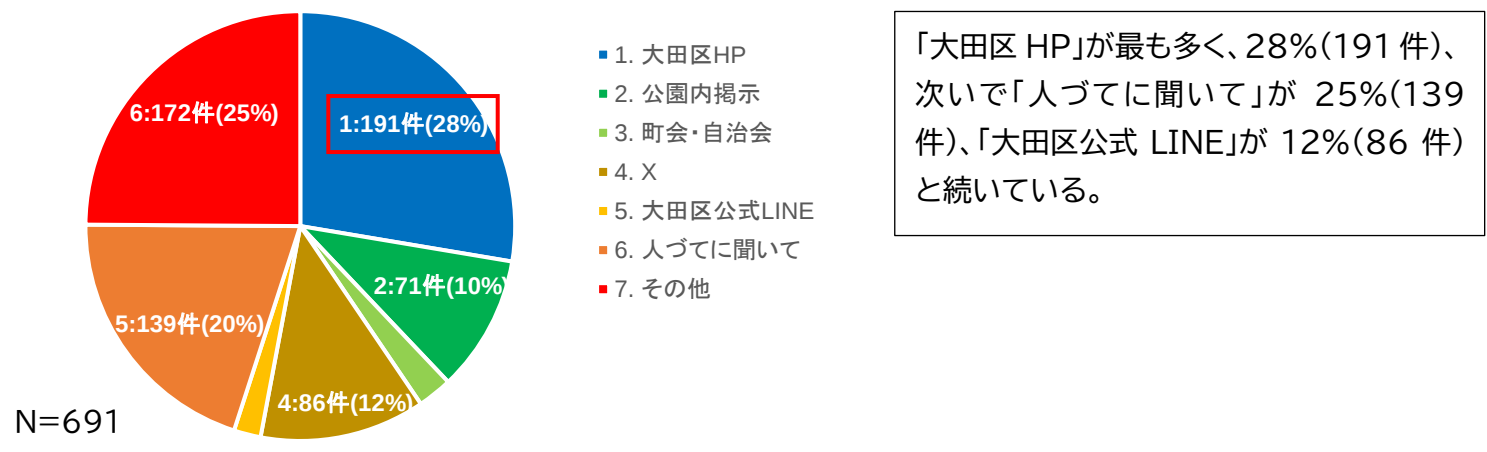
上池台三丁目公園



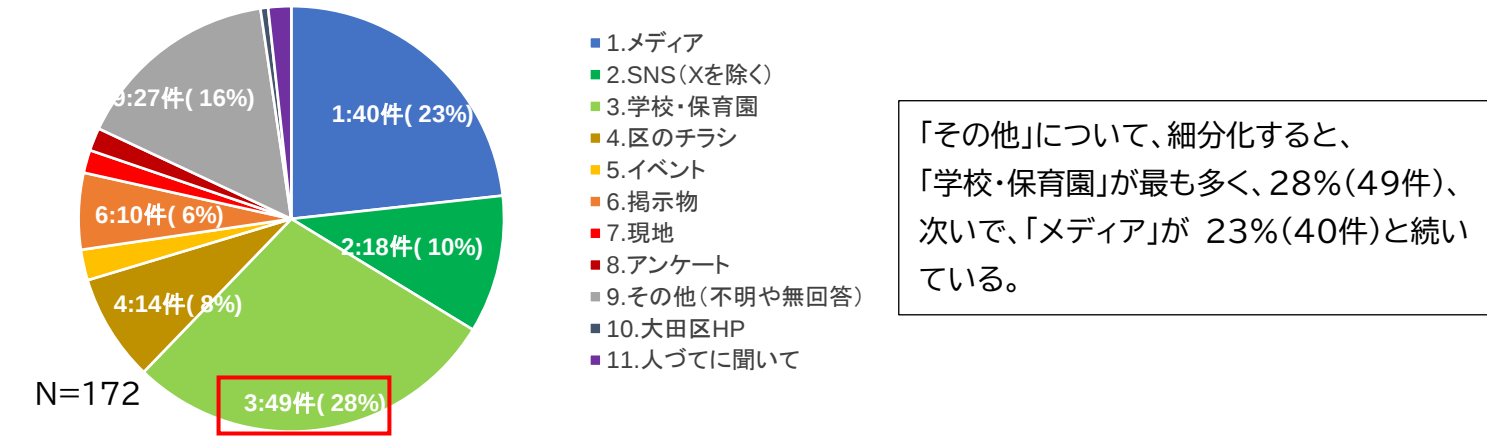
日下山公園

4. 試行実施の周知について

問9:区立公園での花火利用の試行実施を何で知りましたか。



その他回答(142件)について



5. 今回の試行に対する自由意見

自由意見 N=503	
【特に多い意見】	【反対意見】
近所で花火が楽しめることへの大きな喜びと期待	安全面や安全対策の不十分さに対する懸念
地域コミュニティや思い出作りの促進への期待	運営ルールや利用条件の不明確さ
安全面や騒音、ゴミ問題などマナーに対する懸念	公共施設や地域環境への影響への懸念
利用エリアや時間、参加条件の明確化への要望	騒音や近隣迷惑の懸念
今後の継続や拡大への希望	実施期間の短さや対象公園の少なさ

6. 今後について

本アンケート結果を基に、次年度以降の運用について検討を進めていく。